

2017年9月13日

富士ゼロックス三重「平成 29 年度障害者雇用優良事業所」として三重県知事表彰受賞

障がい者が働きやすい職場づくりに積極的に取り組み、能力や適性に合わせた配属やサポートを実践

富士ゼロックス三重株式会社（本社：津市、社長：宮崎 博文）は、障がい者の能力を生かした配属を行うとともに、継続した就労に繋げていることなどが評価され、13日、三重県および独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部が主催する「平成 29 年度障害者雇用優良事業所等表彰」において知事表彰を受賞いたしました。

障がいのある方が、障害のない方と同様に働くことのできる社会の実現のため、障がい者雇用促進が課題となっており、企業には障がい者が働きやすい職場環境を整備し積極的に雇用するとともに、適性に合わせた業務への配属、教育の実施などが求められています。

当社は、障がい者雇用を推進するため、次の3項目に注力いたしました。

- ① ハローワークや障がい者就業・生活支援センターを通じず、民間の人材派遣会社や職業紹介会社との連携・紹介により、職場紹介、面接・職場実習を経て採用を行う。
- ② 適時面談により、配属先の変更実施など本人の能力を生かす適性に応じた配属を行う。
- ③ 就労支援者（三重障害者職業センター、伊勢志摩障害者就業・生活支援センター）による助言・指摘なども配慮した業務内容の検討を行う。

人材派遣・職業紹介会社との連携や障がいの適性や特性を適切に把握し配慮することで、障がい者法定雇用率 2.0%の2倍以上である高い雇用率(4.76%)と、継続した就労に繋がっていることが高く評価されました。

当社はこれからも、企業理念の「[私たちが大切にすること](#)」に掲げている「多様性の尊重」を実現し、社員が長く活躍できる企業として、お客様との長期的な相互信頼関係を築き、地域社会に貢献してまいります。

三重県「障害者雇用優良事業所」表彰について

「障害者雇用支援月間（9月）」における啓発事業として、障がい者を積極的に雇用している事業所の努力を称え広く県民に周知を行うことで、障がい者雇用の促進と職業の安定を図るための表彰制度。

・ Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。